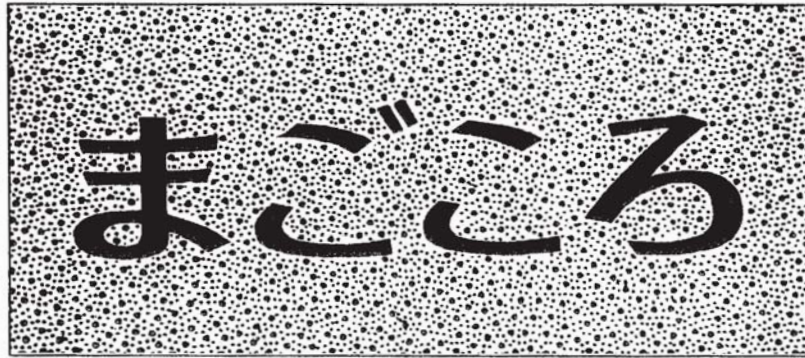


第51号

発行日 平成23年4月1日
発行 星が丘地区社会福祉協議会
相模原市中央区星が丘3-1-38
星が丘公民館内
TEL 042-755-9955
編集 広報紙編集委員会

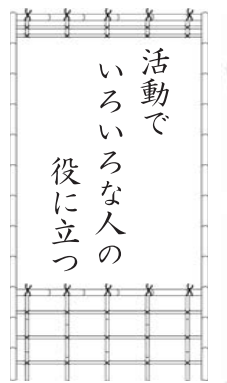


地区社協の活動を支える皆の「力」

星が丘地区社協は、自治会連合会、民生委員児童委員協議会、老人クラブ連合会、PTA、子ども会育成連絡協議会、青少年健全育成協議会、交通安全母の会、福祉施設、こどもセンター、小学校等の皆様の協力で運営されています。



募金・プルタブ回収に取り組む
星が丘小学校福祉委員会



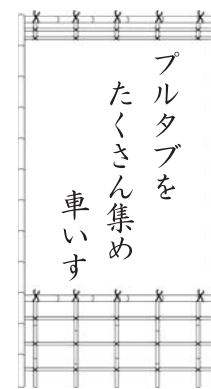
星が丘小学校の福祉委員会では、毎年、募金活動とプルタブ回収の取り組みをしています。

一学期 緑の羽根募金
二学期 赤い羽根募金
三学期 書き損じはがき等の
寄付の呼びかけ

年間を通じてプルタブ回収を行っています。ポスターを作り、各学級に呼びかけて活動します。



募金活動では、登校時に東・西昇降口に募金箱を持って立ち、みんなの気持ちのこもったお金を待ちます。「ありがとうございます。」と羽根を渡す時や箱が重くなつてくると、子どもたちの目の輝きも自然に増します。



プルタブ回収では、東・西昇降口付近に箱を設置し、各学級に常時活動の呼び掛けをします。たくさん集まると5キログラムごとに箱に入れて保管し、年度末に田名の特別養護老人ホームに届けます。星が丘地区社会福祉協議会の行事、みんなのつどいフェスティバルや福祉バザー等の折りに集まったプルタブも一緒に届けます。現在21箱保管しています。

小さなプルタブでも、たくさんの人の心が集まれば、時を経て素敵な贈り物になることを実感します。

※ 尚、見出しの標語は福祉委員会児童の作品です。

キャップ・プルタブ回収散

	22年10月 ～23年3月	19年8月～累計
ペットボトル キャップ	253.9kg	1,197.3kg
プルタブ	41kg	172.2kg

・ペットボトルキャップは1kg(約400個)10円、20円でポリオワクチン一人分になり発展途上国に送られます。
・プルタブはドラム缶約7本で車椅子一台と交換できます。

寄付金ありがとうございました
・星が丘二葉園
ふじ乳児園
・豊組合
・青少年健全育成協議会



皆様のご協力
ありがとうございました

第23回福祉バザー の収益金 179,305円

平成22年度各種募金結果
3,911,635円

区分	募金額(円)
日赤社員増強運動	1,076,032
市社協賛助会員募集	1,111,000
特 別	455,000
一 般	656,000
共同募金(赤い羽)	1,343,803
法人募金	298,000
戸別募金	1,015,400
街頭募金	14,685
星が丘小学校	7,610
その他募金	8,108
年末たすけあい 募金	380,800

東北関東大震災で被災された皆様にお見舞いを申し上げます。

編集後記

○ 昨年第50号の節目を迎えた「まごころ」、今号は新しい方向への分岐点になるかもしれません。

○ 「まごころ」の編集に携わり社会福祉協議会について少しずつ理解できたように思えます。

○ ナイフを振りかざす人、児童相談所の前にランドセル置く心優しい人、愛の大切さを思う卯年

○ 豪雪、世界的な大洪水、火山の噴火、大地震・津波異常な自然のエネルギーに不安を感じる

○ 鉢植えの白梅が例年にないほど見事に咲きました。桜も早く咲けばいいな。

○ ほのかなピンク色の花にふと足を止めた。花は生気を与えてくれるようです。

○ 春がきた 春がきた
しかし年々歳々違った春ですネ!!

星が丘地区民生委員・児童委員が改選されました
任期は平成22年12月1日から平成25年11月30日までです

	担 当 地 域	氏 名	電 話 番 号
1	横山2丁目	竹 内 建 二	7 5 5 - 7 3 1 5
2	横山3丁目1～16 横山5丁目1～10	布 川 悦 子	7 5 9 - 4 7 8 8
3	横山3丁目17～19、28～31	中 村 悦 子	7 5 6 - 3 2 7 7
4	横山3丁目20～27、32、33	宮 本 弘 文	7 5 4 - 2 0 0 5
5	横山6丁目	鹿 俣 克 美	7 5 4 - 9 1 5 1
6	千代田2丁目	吉 川 順 一	7 5 2 - 6 0 6 9
7	千代田3丁目 1～11	蔭 山 肇	7 7 6 - 9 7 1 5
8	千代田3丁目 12～最後	新 田 隆	7 5 2 - 4 5 1 0
9	千代田4丁目	* * *	* * *
10	千代田5丁目 1～8	内 田 涼 子	7 5 5 - 4 1 7 8
11	千代田5丁目 9～最後	小 林 茂 夫	7 5 2 - 4 3 3 1
12	千代田6丁目 1～7	内 海 秀 男	7 5 5 - 6 2 4 4
13	千代田6丁目 8～12	関 田 勝 利	7 1 2 - 5 1 9 5
14	千代田7丁目 1～5	中 原 庄三郎	7 5 4 - 7 6 5 6
15	千代田7丁目 6～最後	西 田 昌 子	7 0 3 - 7 5 0 3
16	星が丘1丁目 1、8～7	井 村 泰 子	7 5 8 - 3 6 3 7
17	星が丘1丁目 2～7、18～22	斉 藤 末 治	7 5 5 - 9 6 1 1
18	星が丘2丁目 1～7	高 橋 強	7 5 4 - 6 5 8 4
19	星が丘2丁目 8～最後	下 村 宏	7 3 3 - 7 8 7 6
20	星が丘3丁目 1～9	長谷川 カシ子	7 5 1 - 0 4 3 3
21	星が丘3丁目 10～最後	清 水 ミ ヨ	7 5 8 - 1 3 1 7
22	星が丘4丁目 1、3、9～最後	遠 藤 志 津 子	7 5 6 - 1 4 3 7
23	星が丘4丁目 2、4～8	三 浦 洋 子	7 5 4 - 9 2 3 2
24	主任児童委員	伊 藤 静 江	7 5 1 - 2 0 3 4
25	主任児童委員	豊 田 里 美	7 5 9 - 0 5 6 4

下記の機関でも
相談を受け付けて
います

**星が丘地域
包括支援センター
758-7719**

**こども家庭
支援センター
769-9244**

民生委員・児童委員は、高齢者・
障害者・児童・ひとり親家庭などの
さまざまな相談をお受けし、安心し
て生活できるようにお手伝いをして
います。

職務遂行に際しては、秘密は絶対
に守り、住民の立場に立って必要な
援助を行っています。

小さな困りごとでも遠慮なくご相
談ください。

**みんなで見守ろう
高齢者や子どもたち**

次のようなケースを見かけたり、
聞いたりした場合ぜひ地域の民生
委員・児童委員にお知らせください。

- *新聞や手紙がたまっている
- *雨戸が閉まったままのお宅がある
- *日常の生活で困ったことを抱えて
いる
- *不自然なケガが見受けられる
- *家庭の様子が普通でない



大勢のみなさんが
参加してくださって
います



自治会連合会・民生委員児童委員協議会
青少年健全育成協議会・老人クラブ連合会
悠朋会・ボランティアの皆さん。



陽だまり作業所は星が丘公民館の近くに位置しています。福祉バザーでは、陽だまり農園で採れた野菜を作業所の利用者と共に販売するなどして参加させていただきました。いろいろと交流があるなかで、星が丘地区社協さんから布ぞうり用の紐作りの依頼がありました。

陽だまりでは主に企業の下請け作業をしています。今回の依頼は普段の慣れている仕事とは違い、初めてのことに戸惑いもありました。それは慣れるまでにとっても時間がかかるからです。皆に聞いてみたところ、ぜひやってみたいとの声が上がりました。で行うことにしました。

依頼内容は「タオルに決められたサイズに切り、切り端にボンドを塗りつけ紐状にする」でした。聞くと簡単そうです。しかし、実際にやってみると大変でした。

まず分担を決めて取り掛かりました。タオルに線を引く《大きなタオルで大変でした》。線どおりにハサミで切る《結構難しい》。切り端をおる。ボンドを塗る。くっつくまで押さえる《ボンドでベタベタにな

布ぞうり用の紐作りの依頼を受けて
陽だまり作業所



りました》。10本にまとめて縛る《タオルの切り屑まみれになりました》。全部で180本作りました。

慣れない作業に皆悪戦苦闘しましたが普段と違う作業が新鮮に感じたようで、イキイキとしていました。仕上がったときはとても達成感がありました。作った紐がどのようなのか興味があり、自分たちで作った紐を使用する人を思い浮かべてやりがいを感じうれしかったという声もありました。たまにはこういうものもイイねと好評でした。

これからも地域との関わりを大切にして、地域の皆様のご支援をいただきながら頑張っていきたいと思っています。